

富津市学校給食運営委員会議会議録

1 会議の名称	平成 30 年度第 1 回富津市学校給食運営委員会議
2 開催日時	平成 30 年 7 月 11 日（水） 14 時 55 分～16 時 03 分
3 開催場所	富津市役所本庁 2 階 202 会議室
4 審議等事項	(1) 委員長及び副委員長の選出について (2) 学校給食費の滞納状況及び対応について (3) 学校給食用食材の放射性物質検査について (4) 学校給食施設整備に向けた提言書について (5) その他
5 出席者名	(委員) 川名泰、千倉淳子、田中計、飯島武志、福中義宏、立川明義、村石有子、岩田論子 (事務局) 岡根教育長、笹生教育部長、高梨教育部参事、細谷学校教育課主幹、鈴木給食係長、飯島共同調理場長、小藤田主事、川名非常勤職員
6 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第 23 条第 号に該当 (理由)
8 傍聴人数	0 人（定員 5 人）
9 所管課	教育部 学校教育課 給食係 電話 0439(80)1343
10 議会議録（発言の内容）	別紙のとおり

平成 30 年度第 1 回富津市学校給食運営委員会議 会議録

発 言 者	発 言 内 容
鈴木係長	<p>平成 30 年度第 1 回富津市学校給食運営委員会を開会する。</p> <p>本日は、委員 8 名出席なので、富津市学校給食調理場管理運営規則第 11 条第 2 項の規定により会議が成立する。立川委員はご都合で 15 時半までの参加となる。</p> <p>また、本会議の内容については、富津市情報公開条例第 23 条の規定により公開となる。</p>
岡根教育長	<p style="text-align: center;">【教育長挨拶】</p>
鈴木係長	<p>会議次第 3 「委員・事務局紹介」に移る。</p> <p>本日は、新委員での第 1 回目の委員会となるため、全委員に自己紹介をお願いします。</p>
全委員	<p style="text-align: center;">【自己紹介】</p>
鈴木係長	<p>事務局は、席次表により確認をお願いします。本日の机上資料を確認する。会議次第 4 「議題」を次第に沿って進める。</p> <p>議題（1）「委員長及び副委員長の選出について」事務局より説明する。</p>
高梨参事	<p>本件は、前委員の任期が平成 30 年 6 月 30 日に満了となるため、新たに委員長及び副委員長の選出をお願いしますものである。</p> <p>富津市学校給食調理場管理運営規則第 10 条第 1 項に「委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により定める。」と規定されているが、初めて会うという方々もいると思うので、選出と言われても難しいと思われる。事務局から提案させてもらいたいがいかか。</p> <p style="text-align: center;">（「意義なし」の声あり）</p>
高梨参事	<p>今までの慣例としては、委員長は学識経験者、副委員長は校長代表から選出されていた。委員長を川名泰委員に、副委員長を校長代表の川名賢委員にお願いしたいがいかかか。</p> <p style="text-align: center;">（「意義なし」の声あり）</p>
高梨参事	<p>委員長を川名泰委員に、副委員長を校長代表の川名賢委員に決定する。委員長から就任の挨拶をお願いしたい。</p>
川名委員長	<p style="text-align: center;">【川名委員長挨拶】</p>

鈴木係長	<p>富津市学校給食調理場管理運営規則第 11 条第 1 項の規定により委員長が議長となるため、会議の進行をお願いします。</p>
川名委員長	<p>規則に基づき議長を務める。 本日の会議録署名人は、千倉淳子委員にお願いします。 議題（２）・（３）を連続して説明するので、了承願いたい。 （２）「学校給食費の滞納状況及び対応について」事務局の説明を求めます。</p>
鈴木係長	<p>学校給食費の滞納状況について説明する。 資料 4 「平成 29 年度給食費（現年分）」の収納状況を説明する。 調定額 166,723,371 円 収入額 166,229,495 円 未納額 493,876 円 収納率 99.70% 過去 10 年間の最高値からは 0.03 ポイントの減となった。 資料 5 「平成 28 年度給食費（現年分）」の収納状況を説明する。 調定額 169,814,374 円 収入額 169,333,877 円 未納額 480,497 円 収納率 99.72% 資料 6 「平成 27 年度給食費（過年度分）」を説明する。 調定額 567,157 円 収入額 308,129 円 不納欠損額 106,728 円 未納額 56,448 円 収納率 54.33% 資料 7 「平成 30 年度への過年度分滞納繰越額内訳」を説明する。 滞納額合計 696,456 円 資料 8 「未納となっている給食費の徴収内容別一覧」を説明する。 児童手当からの特別徴収 現年度分 279,653 円 過年度分 145,900 円 臨戸徴収（過年度分）151,524 円 学校徴収（過年度分）10,705 円 給食係では、富津市債権管理条例に基づき、毎月督促状を発送している。督促後期間を経過しても納入されないときは、強制執行を行わなければならないと規定されているので、支払督促の申立を平成 24 年度から実施している。24 年度は、保護者 3 件、児童生徒 4 件、申立額 210,900 円の申立を行った。 平成 25 年度以降は、納付誓約や児童手当からの特別徴収に係る申立書の提出等の対応を図った結果、申立対象者は 0 人であった。 今後は、再三の督促にも係わらず納入の意思を示さない未納者が</p>

	発生した場合は、学校と協議し、申立手続きの検討を行っていく。
川名委員長	議題（３）「学校給食用食材の放射性物質検査について」事務局の説明を求める。
鈴木係長	資料９「学校給食用食材放射性物質検査結果」を説明する。 千葉県教育委員会が実施する学校給食用食材放射性物質検査事業により検査を実施しており、検査場所は、木更津市の南房総教育事務所で検査を行っている。 富津市は、１か月当たり６検体の検査を実施している。 平成２４年５月８日の試験検査から、平成３０年６月２６日までに延べ３７４検体の検査を実施し、全ての食材で放射性セシウムは不検出であった。 市ホームページに同一の資料を掲載している。
川名委員長	議題（２）・（３）についての質問等があればお願いします。
川名委員長	不納欠損したものは、督促をしたものなのか。
鈴木係長	未納発生の翌月２０日までに、全て督促状を行っている。
千倉委員	放射性物質検査で、直近では検出された例はあるのか。
鈴木係長	千葉県教育委員会で開催しているこの検査において、検出されたという例は聞いていない。
立川委員	検査結果の数値の見方、意味は。検出となる基準は。
鈴木係長	検査、検出の下限値となっている。この数値まで調べたが不検出であったということになる。５０ベクレルが基準となるようだ。
高梨参事	１３４と１３７の計で５０を超えた際に検出となる。放射性物質は自然界に存在するので、表の程度の合計値なら何ら問題ない。５０ベクレルは学校給食のために特に厳しい数値である。
村石委員	検査の実施が大貫共同調理場が多いが、何か理由はあるか。
鈴木係長	同時期に、異なる調理場で同品を使うことも多いと考えられるので、調理場ごとに区別して実施はしていない。食数の多い大貫が中心だったが、人員配置の点から３０年度からは天羽からの提供としている。 (立川委員退席)

田中委員	アレルギー対応で、弁当対応の実績は。費用負担は。
高梨参事	アレルギー対応食用の設備は現在無い。弁当対応は12名、この場合給食費は取らない。牛乳が飲めない場合は、牛乳代分を減額している。牛乳以外の費用の減額は、していない。
鈴木係長	詳細献立での対応は21名である。
川名委員長	その他に何かあるか。 質問も無いようなので、議題（4）「学校給食施設整備に向けた提言書について」事務局の説明を求める。
鈴木係長	資料10「学校給食施設整備に向けた提言書について」を説明する。 昨年度審査・検討いただいた提言書で、市長、12月市議会全員協議会で報告している。提言より以前に「富津市学校給食施設整備の指針」があり、その第1期により、現3調理場への統合を平成27年度で完了した。第2期で、その後のより望ましい施設のあり方を検討することとなっており、28年度以降検討した結果、「全てを統合し新規に共同調理場を建設する」という結論に至った。 今後は教育部内の他の整備時期との調整、調理場建設の時期、スケジュールの検討、市の財政計画との調整、建設費用と財源、建設場所の決定などが必要となってくる。次の段階として「調理場整備にかかる基本構想」の案を次回以降で提案できたらと考えている。
川名委員長	議題（4）についての質問等があればお願いする。
岩田委員	アレルギーで、自校に完全弁当と詳細献立の児童がいる。食物アレルギーの対象品目は多いので、どのようなターゲットとなるのか。ほんの微量の混入さえダメな子もいる。全ては難しいとは思う。対応の施設とはどの程度なのだろうか。
飯島委員	袖ヶ浦の除去では卵と牛乳だった。近隣の情報は欲しい。
高梨参事	知る限り、アレルギーレーンは最大3レーン、多くは1レーン。全てに対応するのは不可能。牛乳と卵が多い。おそらく1レーンとなるが、何をどこまで対象にするかは、現在の子どもの状況、数値を把握して検討したい。
川名委員長	基本構想は何回か練るのか。
鈴木係長	段階を追って、素案、案などで作成することになる。
千倉委員	構想の検討材料として、予算の大枠が必要と思う。アレルギーを

	<p>含め、プロでないので判断しかねる面もある。本当に必要なものには、お金が掛かっても仕方ない。何回かのやり取りが必要になるだろう。</p>
田中委員	<p>施設建設とは別に、来年からでも出来ること、牛乳を豆乳にするとか、他市の例とかも検討すべき。学校を統合した収入やふるさと納税からも、活用できることがないか考えるべき。</p>
村石委員	<p>検討案の部分にあるが、工事機関中の弁当対応は非常に保護者の負担になると思う。</p>
鈴木係長	<p>提言の結論としては、5ページ囲みのおり、全てを統合し新規建設としている。説明が足りなかった。</p>
川名委員長	<p>新規建設するとの方向性は確定としても、検討には当委員会でも時間を要する。</p>
千倉委員	<p>建設時期がいつごろか、執行部の目途はあるか。</p>
笹生部長	<p>中期財政計画の5ヵ年中に盛り込みたい。基本構想、基本計画などの手順を考えても、10年先とはならないが、3年程度は最低必要になる。また、市の経営改革、財政状況とのバランスも必要。</p>
千倉委員	<p>5年後としても、全てを整え考えるには、そんなに余裕のある期間ではない。当委員会で話し合う際にも、多くの意見を出して検討すべき。</p>
川名委員長	<p>他にあるか。 議題（5）その他について事務局の説明を求める。</p>
高梨参事	<p>事務局からは特に無い。</p>
川名委員長	<p>委員の皆さんからこの場で協議したい事項はあるか。</p>
岩田委員	<p>施設の見学部分について、前回意見が有ったと思うが。</p>
高梨参事	<p>食育推進からの意見だったと思うが、まだ構想も決まっていないが、予算都合等も含めて、今後検討いただけたらと思う。</p>
岡根教育長	<p>規模、補助金など具体案を考えなくてはいけない時期ではある。全ての希望を実現することが可能なのか、新施設として、例えばドライシステムは必須事項であるし、アレルギーへも可能な限り対応すべき、その中で見学部分の必要性がどうかとなると微妙な部分か</p>

川名委員長	<p>と思う。今後提案をしていくので、検討いただきたい。田中委員のおっしゃる、今できる事についても、各委員から電話等でも良いのでいつでも意見をいただきたい。</p> <p>他に何かあるか。特にないようなので、本日の議事は全て終了した。</p>
鈴木係長	<p>事務局より今後の会議予定について説明する。</p>
高梨参事	<p>本年度は2ないし3回の委員会の開催を予定しており、次回を10月以降に予定したいのでご協力をお願いします。</p>
鈴木係長	<p>平成30年度第1回富津市学校給食運営委員会を閉会する。</p>